

□ 要請番号 (JL12717A06)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ソロモン	G158 理科教育		個別	新規	2年	・ 2017/3 ・ 2017/4 ・ 2018/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・人的資源開発省

2) 配属機関名 (日本語)

パトゥカエ中高校

3) 任地 (セゲ) JICA事務所の所在地 (ホニアラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+船 で 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先であるパトゥカエ中高校は、日本の中学1年生から高校2年生までの学年が在籍する。同敷地内には、小学校もある。全寮制の学校で生徒数は、約300人で1クラスは35名程度で、各学年2クラスある。現在は、高校2年生までの在籍であるが、2017年度中の高校3年生の学年の新設を計画している。
配属先はウェスタン州セゲ空港から船外機付きボートで約40分のところにある。授業時間は8時から13時40分まで1日8コマ。JICAボランティアの受入実績はないが、オーストラリアボランティアを2011年から2012年までの2年間、IT教員として受け入れていた実績がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、新学年(高校3年生)の設置に向け、教員の指導力向上に取り組んでいる。さらに、2016年11月に理科室が完成し、理科教育の充実に意欲的である。理科は、2名の教員(校長含む)で行われているが、理科専任の教員がまだ若いため、その指導力は十分といえず、理科授業の担当及び、同僚教員への指導法の助言を期待し、本要請がなされた。ソロモンの学校では、教員用の指導書はあるものの、生徒用の教科書が不足している。教科書がない中でも、授業実践ができるよう、より工夫した授業が実施されること、また完成したばかりの理科室の整備、適切な管理への助言も期待されている。校長、副校長とも前任校でJVと働いた経験があり、ボランティア、日本人への理解がある。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.理科の授業を受け持つ。(配属先は、高校1,2年生担当を希望。決定は、赴任後に配属先と相談して行う。)
- 2.同僚の理科教師に対して、指導法の助言を行う。
- 3.理科室の管理などについて適宜助言を行う。(実験用具は、2017年設置予定)
- 4.学校行事・課外活動への参加

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室・教員控室

4) 配属先同僚及び活動対象者

理科教師2名 大学卒
同校生徒 中1-高2の男女

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（中・高教員（理科））
（中学教員（理科））

[学歴]：（大卒）理系 備考：理科の授業を行うため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（指導経験）2年以上 備考：同僚への助言が求められているため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

インターネット設備はあるが故障中。修理が行われれば、利用可。